

治療してからの管理を大切に メンテナンスに力を入れる歯科

新三郷にオープンして5年目を迎える歯科『BRISTO DENTAL CLINIC 三郷』。最大の特徴は、歯科衛生士の鈴木氏が副院長であること。同院が9名の医師体制で支える最先端の治療以上に大切にすることは、予防歯科を中心としたメンテナンス。歯科衛生士として歯のケアとサポートに力を入れる鈴木副院長と、治療はもちろん、環境や設備面をバックアップする小松院長に話を伺った。



タレント
原 幹恵



歯科衛生士が副院長 高精度な掃除や口腔内管理

原 歯科衛生士が歯科クリニックの副院長に就任されているのは珍しい事例ですね。

小松 当院は最先端のインプラント治療を行っており、素材も定着や機能に優れ、世界一のシェアがあると同時にアフターサポートに心配がないものを使用しています。しかし、当院が最も重視するのは治療後の予防やケアであり、そういった観点から歯科衛生士が副院長を務めています。

鈴木 インプラントは一般的に見ても、安いものではありません。打ったあとに管理することで、患者様と長い付き合いをします。メンテナンスが不十分で口腔内の衛生環境が悪化すると、歯周病などのトラブルが発生する可能性も。歯科衛生士が責任を持って、患者様の口腔内を守ります。

原 インプラント治療には様々な考え方がありますよね。

小松 あくまでインプラントは治療手段のひとつ。当院は全般的に選択可能な精度の高い治療を提供しています。

鈴木 インプラントは他の歯を守る手段でもあります。大切な歯を削らず、長く自分の歯で噛めるよう根本的に治療することで、長い目で捉え、費用も抑えられます。

原 歯科衛生士業にも特長がありますか。

小松 当院の衛生士は高精度なマイクロスコープやルーペを用いて、クリーニングしています。

鈴木 オーバートリートメントを避け、ダメージを少なく歯をお掃除。歯周病の数値もコントロールできます。事前に口腔内環境を整えると、治療の成功率も上がります。

美容面からも健康を支える すべては“笑顔”のために

原 医師は世界基準の治療をなされる専門医が在籍されています。そのような環境の中で衛生士を重要視されていますね。

小松 やはり、精度の高い治療を行っても、メンテナンスがしっかりしていないと再びトラブルがおきてしまうのです。

鈴木 当院は難しい症例に対しても継続的にフォローできる歯科医院です。複数の院をまわった方も「ここでやってよかった」と仰ってくださり、やりがいを感じています。

原 顎関節症の他、ダーマペンなど美容領域にも対応されていますね。

小松 歯を作る時に、願望から鑑みた美しい位置がありますので、それを加味し



ドクター9名、歯科衛生士も10名、全体で30名ほどの医療スタッフが在籍。

治療用ユニット10台を設置する総合クリニック。充実した環境を求めて、県外からも患者さんが通う。



副院長・歯科衛生士

院長

鈴木 歩

小松 雅之

赤ちゃんから高齢者まで対応
社会や地域へも普及したい

て治療できます。例えば、歯茎が見えすぎで困る方は歯茎を切って見えにくくする。唇にヒアルロン酸を入れる。ボトックスを注射するといった様々なアプローチです。
鈴木 視点を変えると色々な治療があり、選択肢が複数あります。例えば「スマイルライン」の矯正は口が整って見えるなど、治療に選択肢が多いほど、カスタムしやすいのです。機能的に回復するのは第一ですが、審美面からも満足すると、笑顔も増えます。中にはアクティブになって、外出が増え、服装もオシャレになる方もいるのですよ。
原 笑顔のパワーはすごいですね。



原 訪問歯科もなさっていますね。
小松 患者様を長くフォローしたいので通院できなくなっても我々が伺います。スタッフ教育の面でも、勉強会を開き、毎日、ミーティングを設定。お子様から高齢の方まで様々な年代の方々に、オーダーメイドの治療をご用意します。
原 ヒアリングも大切にされていると。
鈴木 私たちはしっかり自分の歯で噛んでいたこと、価値を常に再確認しています。費用面、生活背景、審美面もあわせて検討し、共に治療計画を立て、納得できるものにしていただきたいと思います。
原 環境面でも非常に充実していますね。
小松 患者様の納得のためにも器材を充実させる努力をしています。例えば、マイクロスコープや口腔内スキャナーの動画を撮影して、患者さん自身が拡大視野の3D映像で口腔内を見るときといった仕組みです。実際、自分の目で見ると汚れも分かり、信頼関係が生まれます。
原 私自身は、子どもの頃に、しっかり矯正しておけばとの後悔が残っています。
鈴木 最近は矯正希望の患者様も増え、お子様も多くお越しになります。お子様には治療に入る前に、機械に触れてもらうなど不安を除いてから、医師にバトンを渡します。院長は麻酔も上手ですし、痛くない、怖くない歯科医です。同時に、先の未来をきちんと見据えて考えられる歯科医院を目指しています。
原 今後の目標を教えてください。
小松 赤ちゃんから高齢の方も含めて地域の方の健康を守っていききたいです。

Column

鈴木副院長は『メンタル心理カウンセラー』の資格を持つ。取得のきっかけはコロナ禍で鬱の方が増えたこと。「歯磨き指導のときに「がんばれ」とは言えない人にどう声をかければいいのか」と学び始めた。ヒアリングでは、プライベートな話もしてもらえるような関係性を築き、不安のない治療、納得できる治療へと繋げる。

Point

同院では、長く通ってもらえるように、技術や機器類だけでなく、知識や人格も磨く努力をなされています。丁寧な治療を心がけており、医学面でも人格面でも小松院長と鈴木副院長がリーダーシップを発揮する医院に相談に乗ってもらい、お任せしたいと感じました。

取材:原 幹恵

鈴木 わたしも院長と同感です。ご自身の歯は一番価値がある。社会や地域への普及活動もやっていきたいです。
原 これからも応援しています。



BRISTO DENTAL CLINIC三郷
埼玉県三郷市下彦川戸799
TEL.048-950-2166
<https://www.yours-misato.jp>